令和８年度みやざきシニアパワー章
受章団体・受章者概要

受章団体名、代表者名	市町村	活動概要
高城歴史文化のまちづくりフォーラム（代表：安藤（あんどう）　武（たけし））	都城市	国登録有形文化財「旧後藤家商家交流資料館」の保存と、年間を通してイベントの運営を行い、地域の子どもたちや県内外の来館者との多世代の交流の場作り、青少年育成に貢献している。また、会員自身の健康維持や社会参加を通じた生きがいづくりにつながっている。
野田（のだ）　光（ひかる）（８７歳）	宮崎市	長年自治会長を務め、平成２６年から現在まで、通学路の児童の見守り活動を平日毎朝行っている。子どもたち一人ひとりに季節に応じた挨拶や声のかけ方を工夫し、安心して登校できる環境づくりを通じて、地域福祉の向上に貢献している。
宮武（みやたけ）　キミ子（こ）（７９歳）	新富町	認知症の母を介護した経験を生かし、「介護者の会」や「オレンジカフェ」を立ち上げた。介護者同士が悩みを共有できる場所を提供することで、心理的負担を軽減し、孤立を防ぎ、参加者が社会とのつながりや生きがいをもつきっかけとなり、地域社会へ貢献している。
藤岡（ふじおか）　吉照（よしてる）（８０歳）	五ヶ瀬町	放課後子ども教室の代表として、長年に渡り子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりに尽力している。昔遊びの伝承や自然を生かした裏山探索、地域住民とのふれ合いなど、多彩な体験活動を企画・実践し、青少年育成に貢献している。